

あすなろ

2021年2月 No.2
あすなろ担当
(清水・黒潮ブロック)

2020年度は新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年となりました。計画していた行事や研修会も変更・中止を余儀なくされたり、日々の感染防止対策など、いろいろな場面でその対応に追われたのではないかと思います。

さて、今回の「あすなろ」は、教育実践表彰等を受賞された3名、今年度総括主任となられた2名の方々より、それぞれコメントを寄せていただきましたので掲載させていただきます。

また、個々のチョットした取り組みや工夫など「ミニプレゼン」と称して、研究部会で情報共有をしていますが、そのいくつかをここに紹介したいと思いますので、最後までお付き合いください(^^)

受賞者のみなさま、おめでとうございます



土佐の教育実践表彰

四万十市立西土佐中学校 主幹

今回このような賞をいただき大変驚いています。自分がしてきた仕事が評価されたということで喜ぶべきところかもしれませんが、ただただ驚きました。

受賞にあたって校長先生からは推薦した理由とこれから期待すること、受賞した自覚を持つことを話していただきました。今まで受賞された先輩方や同じ事務職員の皆さんに恥じることはないよう、これからも真摯に取り組んでいきたいと思います。初任者の時から今までに出会った方々への感謝の気持ちを忘れず、少しでもつなげていけるように向上心を持って進んでいきたいと思っています。

ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします。

土佐の教育奨励表彰

四万十市立中村中学校 総括主任

みなさまのおかげです。ありがとうございます。「みなさま」とは、所属校や歴任校の校長や同僚ももちろん含まれますが、なんといっても先輩・後輩・同期の学校事務職員の「みなさま」に他なりません。

支え、励まし、引っ張って、いっしょに歩いてくれる学校事務職員の仲間がいてくれてこそで、「みなさま」の代表としての受賞だと思っています。これまでたくさんの先輩や仲間育てていただきましたので、恩返しとして後輩を少しでも育てられるよう精進したいと思います。





四万十市立具同小学校 総括主任

本当に思いがけない賞をいただいて理由が全く思い当たらず、校長に聞いてもはぐらかすし…授賞式で資料を恐る恐る見たところ「ICTを活用した教育について、教員と共に考え整備し、推進したことで教育向上に寄与した…」とありました。それを読んで私は、学校事務職員の当然の職務で、特に表彰されるべきところとは言えないと思ったのです。

しかし、私が学校事務職員の方として大切だと思っている点でもあります。それは、教員がすることと事務職員がすることを、提案や協議によってつなぎ、より良い授業をつくる。結果、できた授業について共に喜び、反省し、次につなげること。

事務職員の仕事により教育が向上する機会はたくさんあります。その機会を逃さないために、自分が身に付けなければいけない力もたくさんあります。必要な社会動向の情報を得ることや、手続きをスピード感を持ってやるスキル、現状や財務を分析する力、校内で発信する提案力、コミュニケーション力、もっとよくしたいという意欲を持ち続けること、などなど。日々、はてしなく勉強です。

高知県から賞をいただけるということは、「全事務職員さん、期待しているよ。」という意味だろうと思います。「あなたが成長すれば、あなたの学校が変わる。」「あなたの学校が変われば、高知県の教育が変わる。」それくらい大きな心意気でいきたいな!と思います。どんどん教育について学び、語り、力を身に付け、行動していきましょう。



同じ事務職員の仲間が3名も表彰され大変嬉しいです。先輩方の背中を見ながら日々成長していけたらと思いますので、今後も「チーム幡多」「オール幡多」でよろしくお願いします。

総括主任のお二人より…

大月町立大月中学校 総括主任

異動発表当日…同僚の先生から、総括主任で名前が載ってますよ…と知らされ、えーこれからどうしよう…何をすればいいんだろう…不安しかなかった日を思い出します。

コロナ禍によりステージ研修も中止になり情報共有をする機会もなく本当にこれでいいのだろうか不安ばかりの1年ですが、職場での役割、地域での役割を改めて考え直し少しずつできることから、取り組んでいる状況です。

小中2校のため、課題もたくさんありますが、地教委との距離はとても近く多方面で前向きなバックアップが得られることを強みに2校だからできることを取り組んでいきたいと思っています。

大月町の窓口になれるように他市町村からの情報をタイムリーに入手していきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いします。

総括主任となり、年度当初は自分に何ができるのだろうと日々責任を感じながら過ごしていましたが、現在は地域のことで、主に支援室や教育委員会と連携し様式改善や規程の見直しなどを提案することで、黒潮町全体の業務改善につながる取組を進めています。近年は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策やGIGAスクール構想によるタブレット導入など、財務面やICT環境の整備など多様な対応が求められています。そういった変化に対する学校の課題等を伝え、改善につなげていく流れや仕組みをつくっていくことも役割の一つだと感じています。

昨年度参加させていただいた中央研修の中で、『リーダーの初めの一步は自分の意志(will)をもつこと』と言われていました。意志の弱い自分にとって、程遠い言葉だと思っていたのですが、あれから1年が経ち、自分なりに広い視野で周りを見ながら仕事をしていく中で、少し意思をもつことができたと感じています。今後も総括主任としての役割も意識しつつ、職場でも共同実施組織でも、みんながつながりお互いの強みを活かし、弱みをカバーしながら生き生きと仕事ができる環境を目指していきたいと思っています。



突然の原稿依頼でしたが、お忙しいなか
快く引き受けてくださりありがとうございました。

幡多地区公立学校事務職員研究部会の活動紹介



幡多地区公立学校事務職員研究部会は毎月1回開催しています。

主に各市町村の情報交換を行ったり、手引きの改正等に取り組んでいますが、最近では研究部員全員が1人1分程度で「業務改善」や「しごとの工夫」「買って良かったもの」など様々なテーマでミニプレゼンを実施しています。短い時間でいかに分かりやすくみんなに伝えることができるか、そんな力も必要なことです。職員会等でダラダラ長くしゃべっても聞いてはもらえません。

簡潔に相手に伝えることは大事なことですよね(^^)

今回は研究部員がこれまでに起こったミニプレゼンの中からピックアップしてご紹介します。

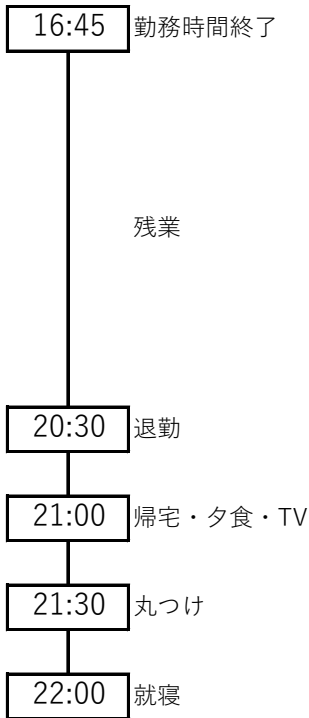


2020.7.7 ミニプレゼン(西土佐中・)

2020年4月8日(水)高知新聞切り抜き
を用いて「UDデジタル教科書体」の紹介をし
てくれました。最近ではエクセル・Wordの書体選
択のなかにも入っていますね。
ちなみに、この「あすなろ」もUDデジタル教科書
体で書いています♪

仕事終わりを充実させる

【A先生】



【私（ジムver.）】



【私（図書館ver.）】



退勤～就寝 1時間30分
趣味 30分

- ◎趣味：夕食を食べながら好きなTVを観る
- ◎疲れて、気付いたら寝てしまっている

退勤～就寝 6時間
趣味 4時間

- ◎ジムは週2以上
- ◎Netflix・読書・漫画はそれぞれ3作品以上見進める(ちがうジャンルのもの)



個人の目標退校時刻を掲

中村南小学校では、職員室の入り口に個人の目標退校時刻をホワイトボードに掲示しています。

今年度の自分勝手なテーマ

整理整頓！！～探し物の時間を業務改善。イライラせずスマートに～

2019.5.24 ミニプレゼン（東中筋小・）

まずは身のまわりから(デスク)



基本この状態をキープすることを心がける。
(帰る時には基本この形にしてから帰る)

今年度変えたところ

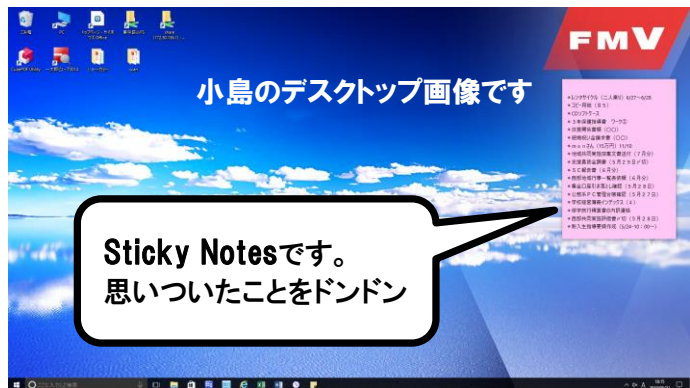
- ・マウスを有線から無線に(線がジャマ)
- ・デスクマットになんでも挟み込まない
- ・書類を平積みしない(未処理の書類はクリアホルダー+インデックス付箋で立てて保管)
※インデックスはダイソー商品で惜しみなく!
- ・PCの付箋機能(Sticky Notes)を利用して仕事のリストアップ。
(メモ書きがあちらこちらにならなくなった)



決してダイソーの回し者ではありませんが便利で経済的ですのでおすすめです。

結果・・・

- ・仕事の優先順位をつけやすくなった。
- ・文書をすぐに片付けるようになった。
- ・後回しにしたものをすっかり忘れる事がなくなった。



そして職員室の事務用品・・・

ユニバーサルデザイン・・・



紙で貼っていたものは
やっぱり耐久性がなく・・・
ベリベリと破けてしまい結局
ラミネートで貼り直しました。



事務用品等を整理する際に写真やイラストを入れて
探しやすくしました。そこそこ好評です・・・。
みなさん、ちゃんと同じ場所にも片付けてくれます。



これから手を付けたいもの・・・

あちらこちらから送られてくる冊子の山の整理整頓。
(誰か、いい整理法があれば教えて下さい。)